コンズランゴ

生薬の性状の項を次のように改める.

生薬の性状　本品は管状又は半管状の皮片で，厚さ 0.1～0.6cm，長さ 4～15cm である．外面は灰褐色～暗褐色，ほとんど平滑で多数の皮目を帯びるか，又は多少りん片状できめが粗い．内面は淡灰褐色を呈し，縦線がある．折面の外側は繊維性であり，内側はおおむね粒状である．

本品はわずかに弱いにおいがあり，味は苦い．

本品の横切片を鏡検〈*5.01*〉するとき，コルク層は数層の細胞壁の薄い細胞からなる．一次皮部には多数の石細胞群があり，二次皮部には 1 層のでんぷんしょうに内接して，ところどころに師部繊維束があり，両皮部には連合乳管が散在する．柔細胞はでんぷん粒又はシュウ酸カルシウムの集晶を含む．でんぷん粒の径は 3～20μm である．